

ふるさとの会 越年冬祭りのご報告

2020-21年 炊き出し・相談会のご報告



隅田川河川敷での炊き出し

毎年年末年始に行ってきた炊き出しを、新型コロナの流行を受けて中止することも検討しましたが、やはり寒い季節に温かい食事を提供することには意義があるだろうと考え、密を避け、マスク着用を徹底した上で実施することにしました。徐々に情報が広がったのか、年明けの3日間は昨年以上の人数となりました。

炊き出しと並行した声かけ、地域生活支援センターでの相談会も実施。1ヶ月ほど前から路上生活を始めたという方もおり、計20名に対応しました。

12/31、1/3には、訪問看護ステーションコスモス様による健康相談を実施し、医療品・マスク・ホッカイロ等の配布を行いました。このような状況にも関わらず、ご参加いただいたボランティアの方々に、厚く御礼申し上げます。



相談会の声かけ



健康相談

【炊き出し実績】

日付	人数	食数	メニュー	ボランティア
12/29	97	188	カレー	7
12/30	98	189	親子丼	11
12/31	98	197	開化丼	8
1/1	112	230	カレー	12
1/2	131	251	豚汁丼 New!	8
1/3	123	263	カレー	8
計	659	1,318		54

(収入)	寄付金	608,000
		608,000
(支出)	食材費	270,090
	消耗品・保険等	35,455
		305,535
(収支)	繰越金	302,465

収支のご報告 (2020-21 越年冬まつり)

・毎日新聞東京社会福祉事業団「歳末助け合い基金」
<https://www.mainichi.co.jp/shakaijigyo/kifu.html>
 ⇒毎年のご支援に感謝申し上げます。今回は、事務局長の石郷岡様に、炊き出しの様子をご視察いただきました。

・また、今回も米、野菜、調味料、マスク等、多くのご寄付を皆様より頂戴いたしました。

年末年始イベント

地域のアパートやふるさとの会の運営する施設に入居されている方々へむけて実施している年末年始プログラムは、新型コロナウイルスの流行を受けて、感染対策を実施した上での小規模な実施といたしました。皆様よりいただきましたご寄付の繰越金は、新型コロナが終息し、通常の生活が安心して送れるようになってから、改めて互助イベント等に活用させていただきます。